

みんなで創る!

がん研究のための患者・市民参画研修会

〔第1回〕

日時

2024年
7月20日
土曜日

会場

AP東京丸の内
会議室EFG

東京都千代田区
丸の内1-1-3
日本生命丸の内
ガーデンタワー 3F

参加料
無料

対象者

がん経験者
(ご家族を含む)
一般市民

1

午前の部 9:30~12:15 : 講義・質疑応答・演習

参画が医療を変える・
建設的な意見交換ができる

なぜ研究が
必要なのか?

患者・市民参画するために!
自分が目指す参画について考える

2

午後の部 13:30~17:05 : 講義・グループワーク

がん研究について
知ろう

最新の
がん研究の知見

がんについて
知ろう

模擬研究倫理審査会参画を
体験してみよう!

根拠に基づいた
キャッチコピー作成に参画しよう!

臨床研究プロトコルを
読み解く

- 事前参加登録 6月5日(水)~ 7月10日(水) Web受付
- お問い合わせ先 registration@dofmet.or.jp
- 研究班のアンケートにご協力をお願いします。

参加コース

- ① 午前のみ参加 ② 午後のみ参加 ③ 1日参加(午前+午後)
- ④ 午前参加+午後見学(グループワーク見学)

本セミナーは、厚生労働省科学研究で開発された
患者・市民参画カリキュラムに基づいた研修会です。



後援

一般社団法人 全国がん患者団体連合会
一般社団法人 日本癌学会、一般社団法人 日本癌治療学会、公益社団法人 日本臨床腫瘍学会

みんなで創る!

がん研究のための患者・市民参画研修会

〔第1回〕

プログラム

○司会：片山佳代子
(群馬大学情報学部准教授・研究分担者)

1 講義と演習：午前の部

9:30 開講の挨拶 ○研究代表者 有賀悦子(帝京大学医学部緩和医療学講座主任教授)
○戸石輝(厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課 相談支援専門官)

10:00-10:30 講義①
参画が医療を変える・建設的な意見交換をしてみよう (参画-1・2)※

10:30-11:00 質疑応答
動画の内容を含む様々な疑問を言葉に変えてみる

11:10-11:40 講義② (研究-1・2)※
なぜ研究が必要なのか? 研究がどのように立案されるのか学んでみよう

11:45-12:15 演習
患者・市民参画するために! 自分が目指す参画について考えてみよう

○講師：
有賀悦子(帝京大学医学部緩和医療学講座主任教授)
渡邊清高(帝京大学医学部内科学講座教授)
片山佳代子(群馬大学情報学部准教授)

○ファシリテーター：
天野慎介・桜井なおみ・轟浩美(全国がん患者団体連合会理事)
馬上祐子(小児脳腫瘍の会代表)
樋口麻衣子(富山AYA世代がん患者会Colors代表)
櫻井公恵(NPO法人 GISTERS 副理事長)

休憩・昼食時間

2 講義とグループワーク：午後の部

13:30-14:00 講義③ 研究と患者・市民参画について (参画-1・2、研究-1)※
○講師：東島仁(千葉大学国際教養学部准教授)

14:10-15:30
グループワーク① 研究成果を読み解いてみよう (研究-3・4)※
○講師：西森久和(広島市民病院血液内科部長) ○ファシリテーター：野田真由美(NPO法人支えあう会「α」副理事長)、他

グループワーク② 模擬研究倫理審査会参画を体験する (参画-2、研究-2、EL-1)※
○講師：佐々木治一郎(北里大学医学部附属新世紀医療開発センター教授)
○ファシリテーター：矢後綾子(認定NPO法人オレンジティ 副理事長)、他

グループワーク③ 臨床研究プロトコルを読み解く (研究-1~4、EL-1・2、統計-1)※
○講師：手塚瞬(医薬品医療機器総合機構) ○ファシリテーター：桜井なおみ(全国がん患者団体連合会理事)

15:40-16:30 各グループワークからの発表

16:35-17:00 総合討論

17:05 閉講の挨拶 ○江口英利(大阪大学大学院医学系研究科教授)

※厚生労働省有賀班で開発した患者・市民参画カリキュラム・コードを示しています。カリキュラム・コードはがん研究について効果的に学習するために開発された教育カリキュラムの6領域に付与されているコードになります。詳しくは研究班HPをご参照ください。 <https://plaza.umin.ac.jp/ppi-ed/>